わたり

5月
2008 No.500

500号記念
The 500th Anniversary

創刊500号記念特集

広報わたりの41年

「ふるさとの思い出」 名誉町民 村松 巖さん

若い人も広報読んで！ みやぎ夢大使 サンドウィッチマン

亘理町初 女性消防団員が誕生

伝統をなくすまい（亘理神社春季例祭で神輿を担ぐ舘南・南町・祝田の各青年会員）

逢隈地区での説明会のようす（働く婦人の家）

■都市計画マスタープラン（素案）の説明会を開催

亘理町都市計画マスタープラン（素案）の住民説明会が、三月十日から十三日までの四日間、町内四地区で開催されました。

都市計画マスタープランは、都市計画法に定める「市町村の都市計画に関する基本的な方針」のことで、二十年後の将来像を描き、その実現に向けて土地利用や道路、公園などの整備方針を示して、将来の計画的な都市づくりを進めるための指針となるものです。

亘理町都市計画マスタープランは、平成九年に策定され、中間点を経過したため今回見直しを行っているものです。見直しは、平成十八年にスタートした第4次亘理町総合発展計画の目指す将来像の実現に必要な、今後の都市計画の方向・取り組みを明らかにし、「国土利用計画」や宮城県の「亘理都市計画基本方針」などの上位計画と整合性を図りながら策定することにしています。

都市計画マスタープラン（素案）に掲げる目標となる都市像を、「安全で安心できる豊かな田園都市亘理」とし、①山・海・川・田園の多彩な「水・緑」と調和した都市づくり。②町内四地域それぞれの振興・活性化と連携を考慮した都市づくり。③広域仙台都市圏南部の拠点としての役割を踏まえた都市づくりの三つを基本理念としています。

三月十日、逢隈地区で行われた説明会では、参加者から公園整備などの意見・要望が出されましたが、住民の価値観の多様化に適切に対応して、ゆとりと豊かさを真に実感できる人間居住の場として整備し、個性的で快適な都市づくりを進めていきます。

担当／都市建設課　都市整備班
☎三四―〇五〇七

刊行した『亘理町史　現代編』

■亘理町史「現代編」を刊行

亘理町史下巻に続く通史『亘理町史　現代編』の編纂（へんさん）がこのほど終了しました。

編纂にあたった亘理町史編纂委員会（鈴木稔委員長）は、平成十六年十一月に十一人の委員で発足、刊行までに約三年半を費やしました。

亘理町史は、昭和五十年に明治時代まで収録された上巻と、大正時代から昭和五十年までのできごとを網羅した下巻が昭和五十二年に発行され、平成二年に『亘理小史』が発行されたものの、町史としては今回の現代編は約三十年ぶりの発行となります。

現代編は、この三十年の移り変わりを中心に太平洋戦争後の歩みをまとめたもので、上下巻の訂正や補遺（ほい）（書き漏らした内容）も収録されています。

編纂委員会では、次に発行予定の民俗、自然分野の調査を行っています。みなさんの近くにも委員が訪問していますので、情報提供と調査にご協力ください。

『亘理町史現代編』は、一冊三、八〇〇円で六月上旬発売予定。詳しくは生涯学習課文化財班へお問い合わせください。

担当／生涯学習課　文化財班（郷土資料館内）
☎三四―八七〇一

齋藤町長に構想案を提出する竹澤委員長（写真左）

■保健福祉センター施設建設検討委員会が構想案を提出

亘理駅北東部の公共ゾーン内に建設が予定されている「亘理町保健福祉センター」の機能や施設について、施設建設検討委員会の構想がまとまり、竹澤哲也委員長は三月十四日、齋藤町長に構想案を提出しました。

施設建設構想案は、①建物は平屋建てで裸足で歩けるよう床暖房を採用、②デザインよりも機能性を重視し、③住民が集い合い交流できる施設を基本とする内容で、中途半端な施設ではなく、町民の意見が十分反映される施設を強く要望しています。

検討委員会は、保健福祉センターの構想案を作成するため、平成十八年に設置され、保健・医療・福祉のほか食生活や運動関係者など、一般公募を含め三十人の委員が検討を重ねてきました。会議は主にグループ討議形式で行われ、建物では「太陽光発電を利用し環境に配慮した省エネ施設にしてはどうか」や「災害時に利用するためホールなどは広く間仕切りで自由に仕切れるようにしてはどうか」などさまざまな意見が出されました。

構想案による保健福祉センターの基本的機能は、①行政機能、②直接サービス機能、③住民活動支援機能、④介護福祉事業提供機能を柱として、母子保健、健康診査、健康づくりや生活習慣病予防対策などを行う健康増進事業、介護予防などを総合的に行い、保健福祉関係の窓口業務も行う案となっています。

提出された構想案については、今後議会や関係団体と内容を協議し、みなさんの保健福祉センターを早期に建設できるよう努めていきます。

担当／保健福祉課　健康推進班
☎三四―〇五二四

■転入・新任教職員が宣誓

四月二日、平成二十年度亘理町教職員転入・新任者服務宣誓式が中央公民館で行われました。

宣誓式には、町内の小・中学校に他市町の学校から転入した教員二十八人と、新任二人、講師六人が出席し、長瀞小学校の武藤育子校長が代表して宣誓書を読み上げました。

町教育委員会の松岡秀明委員長は「先生方は勤務する学校や立場もさまざまですが、教職員に対する保護者や地域の期待は同じです。全体の奉仕者として努めてください」とあいさつしました。

鈴木教育長は「学力と道徳の調和がとれるよう指導してほしい。また、機会を見つけて地域に出向き、地域の方々とぜひ交流してほしい」と地域との関わりの重要性を強調していました。

担当／学務課　教育総務班
☎三四―〇五〇九

服務宣誓式で宣誓する長瀞小学校の武藤校長

五〇〇号記念特集 『広報わたり』の四十一年

『広報わたり』は昭和四十二年五月の創刊以来、早いもので四十一年、五百号となりました。今回の特集は、『広報わたり』の四十一年を振り返るとともに、五〇〇号を契機に各年代の方々、特に若い年代のみなさんに今後興味を持って読んでいただけるよう、特集を企画しました。

皆様に親しまれる広報をめざして

亘理町長　齋藤　邦男

『広報わたり』は、高度経済成長真っ只中の昭和四十二年五月に誕生しました。そして今回、五百号をお届けすることになり、記念すべき広報を発行できましたのも、議会をはじめ諸団体、町民各位の温かいご理解とご協力の賜と深く感謝申し上げます。

さて、今日の行政施策を進める上で、町の考え方や方策を広く町民の皆様にお知らせし、ご意見をいただくことは欠くことのできない大切なものであり、その方法の一つとして『広報わたり』を発行しております。

本町では、今年三月に「まちづくり基本条例」を県内で初めて制定し、四月一日に施行いたしました。これから町民の皆様と協働で暮らしやすさが実感できるまちづくりを積極的に進めて参りますが、情報の共有が必要不可欠であり広報紙のほか、インターネット等を活用しながら皆様に情報をお伝えしたいと考えております。

『広報わたり』の果たす役割は、町民の皆様と行政が互いに手を携え、発展していく架け橋であるべきと考えておりますので、今後とも町民に親しまれ、愛される『広報わたり』の紙面づくりに努めることをお約束いたしますとともに、皆様からのご意見ご提案をお待ち申し上げ、あいさつといたします。

①町職員時代の町長。第219号（昭和60年2月）「こんにちは亘理町役場です」
②町長就任の記事（第428号・平成14年6月）

①第59号（昭和47年4月）　紙質も大きく改善（わら半紙のような材質からツルツルした紙）され、写真もきれいに掲載できるようになりました。
②第198号（昭和58年5月）『広報亘理』から『広報わたり』へ改名、より親しみやすい広報紙へと変化していきました。
③第306号（平成4年4月）　B5サイズからより見やすいA4サイズに変更し、内容もリニューアルされました。
④第367号（平成9年5月）　現在の原形となるデザインになりました。

創刊号（昭和42年5月発行）
『公民官報』に代わって町と町民のパイプ役となる『広報亘理』が誕生しました。

時代を映し出す表紙

昭和49年の表紙にグループ紹介がありました。今回掲載したものは一部で、このほかに踊りや社交ダンスなどのグループが紹介されました。

第85号（昭和49年6月）
PHP＆コーラス友の会。今はなくなってしまった亀甲松（早川）の前で歌声が響きます。

第90号
（昭和49年11月）
互いに信頼できる仲間づくりを進める亘理青年団。亘理公民館にて撮影。

第81号（昭和49年2月）
キングスターズ。童謡からジャズ、クラシックまで広いレパートリーをほこっていたそうです（吉田生活センターでの練習風景）。

第87号（昭和49年8月）
亘理漁協青年部。たくましい海の男たちのようすを紹介しています。写真は水深を測るための道具（水深棒）の製作風景。

広報紙が伝えること

広報では、一般的な情報のほかに特集記事を掲載することがあります。町の重要事項や社会問題など、みなさんに理解してもらい、協力をお願いするために掲載しています。

また、みなさんの関心が高いものや、活躍する人物などを取り上げ、興味をもって読んでもらえる広報紙をめざしています。それに加えて、第222号のように広報が収集した貴重な写真を、町の記録として掲載することもあります。

第222号（昭和60年4月）
「写真集」掲載ページは荒浜地区。

第381号（平成10年7月）
緊急レポート「街が泣いている…失われたモラル」。

第472号（平成18年1月）
「伊達なわたり人」味噌技能士1級安達聡さん。

亘理町では、平成15年から広報紙に比べ新鮮な情報をいち早く全世界に伝えることができるインターネットを活用した広報も行っており、パソコン用と携帯電話用のサイトを運営しています。ご利用ください。

URL
http://www.town.watari.miyagi.jp
（パソコン）
http://www.town.watari.miyagi.jp/mob/
（携帯電話）

広報は、町民の意見や気持ちを紙面に反映させ、町の意向を町民に伝える大切な役割を果たす目的がありますが、一方通行になりがちです。こうしたことから、広報紙の最後に極力「編集後記」を書くことにしています。これは編集者の顔がみなさんに見えるよう、平成九年頃から掲載していますが、みなさんの声が返ってくるような「広報紙の窓」にしたいと考えています。

今回の特集を契機に、わたしたち広報担当者もよりわかりやすく、親しみやすい広報紙づくりに取り組まなければならないと、改めて実感しました。『広報わたり』は、町民のみなさんと町を結ぶパイプ役です。情報や意見、感想などをぜひお寄せいただき、これからも一緒に広報紙を作っていきましょう。

第397号（平成11年11月）
西暦2000年問題。この頃のコンピュータの日付プログラムは西暦の下2ケタだけを使用して処理されていました。しかし、2000年になると「00」と処理されてしまい1900年と誤ってシステム障害が起こるのではないかと世界的な問題となりました。

結局事前に対策を講じたため大きな混乱はありませんでした。

第171号（昭和56年4月）
高屋小学校の創立100周年記念式典に「Wけんじ（宮城けんじ東けんじ）」が特別出演した記事が大々的に掲載されています。宮城けんじさんは高屋出身の漫才師でした。

気になる記事

第35号（昭和45年3月）
鹿島小学校が廃校され亘理小学校と統合されるという記事。

鹿島小学校は現在の鹿島保育所の敷地にあった明治13年創立の小学校で、新町・鹿島・神宮寺の児童が通っていました。

第196号（昭和58年4月）
昭和58年4月、町民憲章と町花、町木が制定されました。町花「さざんか」は寒さに向かって力強く咲き、町木「黒松」は一年中緑を保つことから、町が緑豊かな田園都市として大きく発展する願いが込められています。

広報の記録と親しみある広報紙をめざして

広報紙に欠かせないのが「写真」。単に状況を伝えるばかりでなく、その時代のできごとを記録する大切な役割があります。

昭和五十年代まで広報の写真は、役場の一室で現像・焼付けをしていました。夏の暑い日もエアコンが設置されていませんでしたので、汗を流して現像したに違いありません。その他にも映像フィルムなども残されており、その貴重な記録は、広報紙とともに町の資料として大切に保管されています。

デジタル化が浸透している今、『広報わたり』もデジタルカメラとパソコンを使って編集しています。写真と広報紙、関係資料は電子媒体と紙媒体の両方を保存しています。これからもきちんと町の記録を次代に残せるよう努めていきます。

写真をプリントするために使われていた引伸ばし機

広報わたり五〇〇号によせて

「ふるさとの思い出」

亘理町名誉町民　村松　巖さん

はじめに

広報わたりの五〇〇号に何か寄稿をと要請されたが、亘理町を離れて六十数年、記憶もおぼつかないのだが昔を思いだしながら駄文を綴った。

祝田

私が幼少期を過ごした祝田では付近の農家が苺を作っていた。ときどき早朝の苺摘みを手伝ったが、つまみ喰いをした新鮮な苺の味は忘れられない。苺は仙台の業者が毎日買いに来ていた。現在は仙台苺として亘理産の苺は東北一、全国有数の生産を誇るが、その先がけだったと思う。

家の前のどうでん沢（名前の由来は知らない）は格好の遊び場で、流れを堰きとめて鰻（うなぎ）とりに興じたことが懐かしい。

お祭り

桜の頃の四月十六日は亘理神社の例祭日。昔の参勤交代にならったのか、みこし渡御（とぎょ）と武者行列が町中を練り歩いた。白鉢巻に袴をはき、刀（錆びていたが本物）を指して行列に加わったものだ。終わりに振舞われたおでんとおこわのうまかったことが今でも忘れられない。祭りといえば愛宕神社の祭りも思い出深い。五銭の小づかいを貰って買い喰いを楽しんだものだった。神社のある愛宕山は一五一メートル、小高い丘と言った方がよいと思うが、山百合や山芋掘りによく登ったものだった。この山は子供時代冒険の山だった。

釣り

荒浜街道は住宅、店舗、工場などで昔の水田地帯の面影は大きく変わってしまった。昔友人たちと連れだって鮒（ふな）や鯰（なまず）を釣ったり、どじょうとりに興じた用水路（三段掘と呼んでいた）も今は判然しなくなった。田植えの後や田の水が落ちた十月頃の深みでよく釣れたものだった。釣りで忘れられないのが鳥の海のハゼ釣り。網ですくった小海老を餌に堤防の石垣に竿をさしてハゼを待つ。潮加減で釣れたり釣れないときもあったが、遠くの山並み、空や海を眺めながら日暮れ近くまで楽しんだものだった。

小学校の大杉

私が亘理小学校に入ったのは昭和七年、十三年に卒業した。校舎は建て替えられたが校庭の大杉は今も健在のようだ。運動会では大杉に万国旗が張られ大変はなやかだった。小さい一本が枯れかかり平成十二年に有志の寄付で植え替えられたようだが、先輩の呼びかけに応じたことが思い出される。今後も長く子供たちの成長を見守って欲しいと思う。

豊かな地域資源を生かそう

亘理町は百万都市仙台に近いこと、温暖で過ごし易い気候に恵まれていることなど住み易い町である。一方、人口の減少、少子高齢化の影響など克服すべき課題も多い。

町の発展の基本は人口の増加であることは間違いない。しかし人口減少が続く中、定住人口の増加は容易でないと思う。やはり「人を呼んで栄える町づくり」即ち交流人口を増やすことによって町勢の発展を図るべきであろう。幸い亘理には、あさりめし、しゃこめし、はらこめし、ほっきめしと春夏秋冬四季を通じた地域の食材による郷土料理がある。また東北一、全国有数の生産量を誇る苺生産がある。更に、わたり温泉鳥の海を含め、鳥の海周辺の釣りや潮干狩りなど四季折々のレジャースポットも整備されている。

これらの恵まれた地域資源を生かし、交流人口の増加を図り地域活性化につなげること、そして外に向ってPRを盛んにし、町を売りこむ努力が望まれる。

村松　巖（むらまつ・いわお）
亘理町名誉町民、亘理郡郷友会長

大正15年1月1日生まれ亘理町祝田で旧制中学時代まで過ごした。東京大学経済学部を卒業後、昭和23年七十七銀行入行。頭取・会長・相談役を務め、その間に仙台商工会議所会頭、宮城県商工会議所連合会長などを歴任する。

昭和63年から県内在住の亘理郡出身者でつくる「亘理郡郷友会」の会長を務めている。

平成12年12月25日、亘理町名誉町民に推戴

東北6県商工会議所連合会長、仙台経済同友会代表幹事も務めた。

五〇〇号記念インタビュー

みやぎ夢大使　サンドウィッチマン

今、人気絶頂の漫才師「サンドウィッチマン」。五〇〇号を契機に若い年代の人たちにも『広報わたり』を読んでほしいと、過密スケジュールのなか出演してくれました。

昨年行われた漫才の王者を決定する「M―1グランプリ」。優勝者はスターへの階段が約束されるという大会で、仙台市出身の伊達みきおさんと富澤たけしさんのコンビ「サンドウィッチマン（みやぎ夢大使）」が、史上初となる敗者復活戦からの優勝を果たしました。

今回この「サンドウィッチマン」にインタビューをしました。

「サンドウィッチマン」の名前の由来

伊達　はじめは三人だったんです。三人なので〝サン〟を使おうということになり、いろいろな候補の中から「サンドウィッチマン」に決定したんです。

富澤　一年もしないうちに一人が脱退したんですけどね。幅が広がるということで三人にしたんですが、広がんなかったということで二人に戻ったんです。

どうして漫才師に?

富澤　サラリーマンになりたくなかったんです。テレビを見ると面白そうなことやってるじゃないですか。それが仕事になればいいなぁと思ってたんです。

伊達　笑うことも好き、笑わせることも好きで、そういう仕事に就ければと思っていました。仕事にするということも大変なんですけれどね。

　昔は、おやじが七十七銀行で働いていたので、小さい頃の文集を見ると七十七の頭取って書いてありました。

悩みや迷いはありましたか?

伊達　ありましたよ。仙台から東京に出てお笑いをやって、全国区になるということに現実味がないんです。まったく想像できないことだったんで、非常に悩みましたし、ほんとうに挑戦でしたね。

　自分たちのお笑いが本当に通用するかどうかわからない東京で二ヵ月間がんばったんですが、東京がいやになって一ヵ月（仙台に）戻ってきたんです。

富澤　東京に負けたんです。

伊達　甘い考えじゃいけないということがわかりました。

どんなところが嫌になった?

伊達　人の冷たさというか。セカセカしてる。宮城の人みたいにゆっくりしてなくて、時間だけが早く進むところですね。

富澤　楽しそうな顔をしてる人が少ないと思う。（東京は）働くところであっても住むところじゃないと思いました。

M1で優勝して…。

伊達　ぼくらみたいな者でも、がんばればなんとかなるんだ。諦めなくてよかったと思っています。決勝に出られたことでだけでも夢のようでした。

優勝は無理だと思ってた?

伊達　もちろん。面白い人がたくさんいますから。

富澤　決勝にいくことがずっと夢でした。段階を一段ずつ登っていくのと違い、一気に優勝してしまったので、（休めないほど）大変なことになっています。草野球から一気にメジャーに上がったようなものですね。

伊達　いいこと言うね。（笑）

目標は?

伊達　どんどん出たい番組に出演できるようになって、夢が叶っていくんです。今は東京フレンドパークという番組に出たいですね。

亘理町のファンのみなさんへ

伊達　友達が亘理に住んでいるので高校時代は原チャリ（原付）でよく行ってましたよ。鳥の海で釣りもしましたし、いちごやはらこめしも大好きです。

　亘理は伊達家の縁もあるので、とても親しみがあります。

富澤　亘理に行ったことがないので行ってみたいです。

　広報わたり五〇〇号おめでとうございます。亘理町のみなさん、これからも応援よろしくお願いします。

★プレゼント

サンドウィッチマンのサイン入り色紙を三名様にプレゼントします。応募方法は19ページをご覧ください。

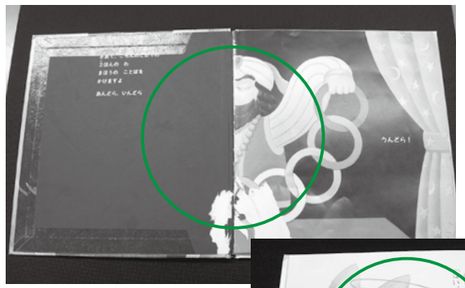
●プロフィール　サンドウィッチマン／1998年結成。伊達みきお／（写真左）1974年生まれ仙台商業高校出身、福祉機器販売会社での営業経験もある。富澤たけし／1974年生まれ仙台商業高校出身、ネタづくりを担当している。　●取材協力／あかね福祉

図書資料はみなさんの貴重な財産です
大切に扱いましょう

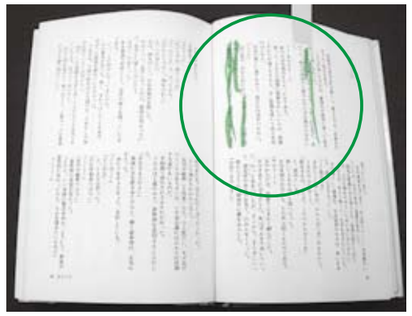
　図書館は、平成6年開館以来、町民のみなさんに親しまれる施設としてご利用いただいております。

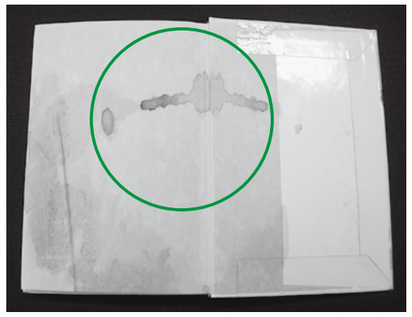
　しかし最近、図書館資料が一部の心無い利用者により、盗難・切抜き・食べこぼし・落書きなどの悪質なマナー違反が目立ち、大変困っています。

　誰もが気持ちよく本を読めるよう、利用者一人ひとりがマナーアップにご協力ください。


▲ページが抜けている

▲子どもによる落書き


▲蛍光ペンによるマーカー


▲コーヒーの飲みこぼしのシミ

その他
ペンなどで自分が読んだ本に目印を付ける。

図書館でのマナーについて

○飲食物の持ち込みは厳禁です。
○携帯電話の使用は禁止です。入館の際は、必ず電源を切るかマナーモードにしてください。
○お子様の館内でのおしゃべり、遊びその他の迷惑となる行為については、保護者の方から注意をお願いします。
○館内で利用した図書館の資料は、元の場所に戻してください。場所が分からなくなった時は、カウンターにお返しください。
○借りた本が傷んでいるのを見つけた場合は、返却の際お知らせください。（セロテープでの修理は劣化するのでやめてください。）
○マイバックをご持参ください。

※図書館は公共施設です。他の利用者の迷惑にならないように気を付けて行動しましょう。

初の女性消防団員が入団
亘理町消防団春季消防演習

亘理町消防団の春季消防演習が四月六日、あぶくま公園運動場で実施され、町内各分団から約四百三十人が参加しました。

演習では、車両やポンプが正常に動作するかを確認する「機械器具点検」や、ポンプからホースを延ばし、放水するまでの「操法訓練」などが行われました。また、最後に阿武隈川へ本番さながらの実地放水も行われ、団員はきびきびとした態度で訓練に臨んでいました。

今年は自治体消防制度六十周年を迎える節目の年であり、新たな一歩を踏み出す機会でもあります。そんななか、消防団では女性消防団員を募集することにしました。男社会の消防団に女性が入団することに心配する声も聞かれましたが、三月までに二人の応募があり、この日金山基団長から入団辞令が交付されました。

新入団員に辞令が交付されました

初の女性団員となったのは、逢隈地区の日下恵さんと我妻里美さんで、はじめて参加する訓練に戸惑ったようすも見られましたが、団員としての一歩を踏み出しました。

女性団員の入団について齋藤町長は、「とても喜ばしいことです。男性も女性もお互いの立場や体力の違いなどを十分理解し、町民の生命財産を守る大事な活動に協力して取り組んでほしいです」と話していました。

『郷土わたり』100号

亘理郷土史研究会の研究成果をまとめた『郷土わたり』が、昭和35年7月の創刊から47年の歳月をかけて、このほど100号を発刊しました。

4月10日、研究会の総会が開催され星宮智光会長はあいさつのなかで「100号を迎え喜ばしく歴代の委員の方々に感謝します。100号発刊にあたり内容の濃いものにしようと特別に委員会を組織して編集し、記念号のほかに別冊付録として創刊号からの総目次編も発行しました。大切に保管して役立ててほしいです」と話していました。

『郷土わたり』は非売品で会員と関係する機関にのみ配布されています。

『郷土わたり100号』と『郷土わたり創刊号』

声をかけながらそっと放流する児童たち

大きく育ってね！

つくり育てる漁業を子どもたちに知ってもらうため、町とJFみやぎ亘理支所が実施しているサケ稚魚放流体験学習が4月11日に行われました。

体験会には、長瀞小学校の5年生42人が参加し角田市鳩原地区にあるサケふ化場で人工ふ化について学んだ後、児童全員で阿武隈大堰の下流にバケツを使って稚魚を放流しました。児童たちは、「大きく育ってね。」「元気で帰って来いよ」などと声をかけながら、小さな旅立ちをいつまでも見守っていました。

亘理支所では年間250万尾の稚魚を放流していますが、回帰率は4%程度とのことでした。

小中学校で入学式

町内小・中学校の入学式が4月9日に行われ、小学校337人、中学校366人が新たな第一歩を元気に踏み出しました。

このうち亘理小学校（淺野幸一校長）でも124人の児童が入学しました。歓迎のことばで2年生の児童は、国語でならった「サラダで元気」の朗読や、なわとびなどを披露しました。そして「何かわからないことがあったら何でも聞いてください」とお兄さん、お姉さんぶりを発揮していました。

式典を終えた新入児童は、各教室に戻り担任の先生から一人ひとり名前を呼ばれると、手を高く上げ「はい！」とりっぱに返事をしていました。

背筋をピンと伸ばしりっぱな姿勢で式に臨む新入学児童

カーペットの掃除をする高橋さん
山元養護学校では実習先を探しています。詳しくは同校進路指導部（☎37－0518）へ

きれいになった体育館

山元町にある宮城県立山元養護学校（菅原紀治校長）では、就職や社会生活の力を養ってもらおうと現場実習を行っています。

高等部3年の高橋慶介さん（吉田地区在住）は、1月から3月まで週1日のペースで、佐藤記念体育館の清掃作業の実習をしました。高橋さんは、玄関ホールやロッカー室、下駄箱などの仕事を丁寧に行い、とてもきれいにしてくれました。

担任の山田陽一先生は「学校でも作業学習は行っているものの、外部の人と接することが一番刺激になります」と話していました。

高橋さんお疲れさまでした。そしてありがとう。

数え年100歳のお祝い
齋藤町長が訪問し敬老祝い金を贈呈

数え年百歳を迎えた小野新子さん（大畑浜北）と鈴木太仲さん（中町北）を齋藤町長が訪問し、特別敬老祝金二十万円と「長寿」と書かれた祝詞を贈呈しました。

笑顔が印象的な小野新子さん

小野新子さん

明治四十二年三月十四日生まれの小野さんは農家に育ち、農作業をしながら十人の子育てをしました。旦那さんが若くして他界したこともあり、リアカーを引き野菜の行商もしたそうです。

小野さんは、そんな苦労も感じさせないほど笑顔たっぷりのおばあちゃんで、十年以上風邪もひかず元気に過ごしています。長生きの秘訣を聞いたところ特にないと話していましたが、食事は好き嫌いなく何でも食べ、デイサービスに行くことを楽しみにしているそうです。

笑顔が印象的な新子さん、いつまでもお元気で。

鈴木太仲さん

鈴木さん（明治四十二年三月十七日生まれ）は、戦中戦後と銀行を取り巻く環境が大きく変化した時代に銀行員として活躍しました。昭和のはじめは、まだ送金小切手などを毛筆で書かなければならず、書道とソロバンを一生懸命練習したそうです。

鈴木さんは、若いころから旅行が好きで、国内はもちろん中国などの海外にもよく出かけたそうです。また、相撲も大好きで、テレビでの観戦を楽しみにしています。

現在は体調を崩し施設で静養をしていますが、町長が訪ねると涙を流して感謝していました。

早く元気になって、旅行に行けるといいですね。

相撲観戦が好きという鈴木太仲さん（和多里ホーム）

今年10月から

国保税が年金から徴収（特別徴収）されます

国民健康保険（国保）に加入する世帯の世帯主が65歳～74歳の場合、国保税が年金から徴収されます。

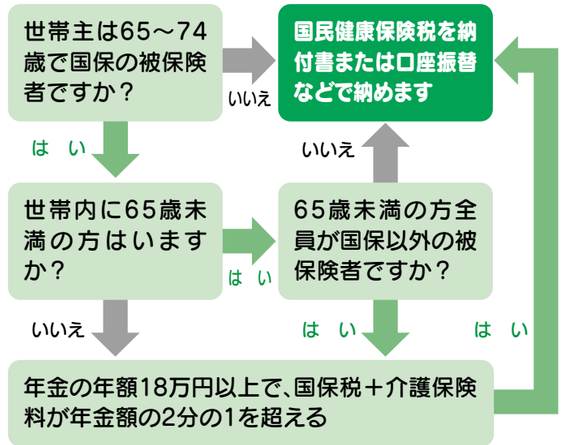
これは地方税法の改正によるもので、次の①～③のすべてに当てはまる方は、10月に支給される年金から国保税を徴収（特別徴収）します。

■年金から徴収される方

①世帯主が国民健康保険の被保険者となっていること

②世帯内の国民健康保険の被保険者の方全員が65歳以上75歳未満であること

③特別徴収の対象となる年金の年額が18万円以上であり、国民健康保険税が介護保険料と合わせて、年金額の2分の1を超えないこと



■年金から徴収されない方

・国民健康保険税の過年度分に滞納がある場合

・年度途中に75歳に到達する場合

・年度途中に国民健康保険税が増額になる場合

■納め方

☆平成20年度

9月までは納付書等で納入していただき、10月から特別徴収（年金から徴収）となります。

〔参考例〕平成20年度の課税額が12万円の場合

課税額12万円の1／2（6万円）を納付書等で納入します。				残りの額は年金から徴収（特別徴収）します。		
6月（暫定）（12,000円）	7月（16,000円）	8月（16,000円）	9月（16,000円）	10月（20,000円）	12月（20,000円）	2月（20,000円）

☆平成21年度

4月、6月、8月は仮徴収（21年2月分と同額）します。7月に21年度の税額を決定し、10月から本徴収となります。

〔参考例〕平成21年度課税額15万円の場合

仮徴収60,000円			本徴収90,000円（課税額15万円－仮徴収分6万円）		
4月（20,000円）	6月（20,000円）	8月（20,000円）	10月（30,000円）	12月（30,000円）	2月（30,000円）

※上記の例は4月1日現在の国保加入者の例です。年度途中に異動（加入・脱退など）があったときは、普通徴収（納付書等で納入）になります。

問い合わせ先／保健福祉課　保険給付班　☎34－0501

健康づくりひとくちメモ

家庭でできる簡単健康づくり

血圧のはなし② 血圧とは…？

健康診断をはじめ、家庭でも血圧を測る機会はたくさんありますが、そもそも血圧とは何なのでしょうか？

血圧とは、心臓から送り出された血液が、血管の壁に与える圧力のことです。心臓がポンプのようなはたらきを繰り返すことで、血液を全身にめぐらせることができます。

収縮期血圧（最高血圧）

心臓が収縮して血液を送り出したときの血管への圧力で、いわゆる上の血圧です。

拡張期血圧（最低血圧）

心臓が拡張したとき、血管が元の太さに戻りながらかかる圧力で、いわゆる下の血圧です。

血圧を決める要素

血圧は、主に、心臓から送り出される血液の量と、全身に張り巡らされた細い血管（末梢血管）での血液の流れにくさで決まります。

血液が流れにくくなるほど、全身に血液をめぐらせるために、心臓はより強い力をかけて血液を送り出します。このことによって血圧が高くなります。

高血圧って？

「高血圧」は文字どおり血圧の高い状態です。「収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上」をいいます。

自覚症状がほとんどないせいか、あるいは「血圧は年齢とともに上がって当然」と思っているせいなのか、高血圧を治療せずに放置している人も多いようです。

しかし、高血圧の状態が長く続くと、さまざまな問題が起こります。多くは血管の壁に強い圧力がかかり続け「動脈硬化」が進むために起こります。心臓や脳、腎臓、全身の血管に負担がかかり続けると、ある日突然心筋梗塞や脳卒中などの命に関わる病気を引き起こします。

年代に関係なく、血圧をコントロールすることが大切です。

次号のテーマは「血圧と健診」です。

○問い合わせ先　保健福祉課　健康推進班　☎三四―〇五二四

Police station 亘理警察署だより

亘理警察署　☎34-2111

緊急の場合は　「110番」へ

北海道洞爺湖サミットの成功に向けて

7月にサミット（首脳会議）が洞爺湖で開催されますが、付随して外務・財務などの大臣会議が全国各地で行われます。

全国の警察では、警戒や検問、会場周辺での交通規制等を行い、警備の万全を期することにしています。

◇サミット警戒警備にご理解とご協力を

(1) 不審者や不審物などを発見するために、検問などで

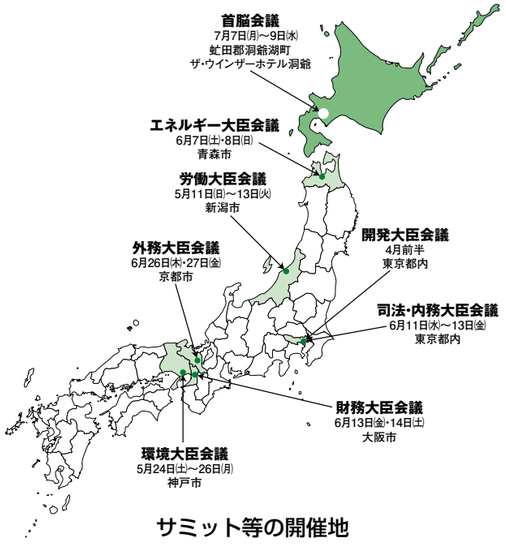
○ 行き先をお尋ねしたり

○ 持ち物や車のトランクの中などを見せていただいたり

することがありますので、ご協力ください。

(2)「不審な人物」「不審な車（物）」などを見かけたら110番通報してください。

(3) 期間中、会場周辺等では交通規制を実施します。マイカーの利用を控えて公共交通機関を利用するなど、交通混雑の緩和にご協力ください。



サミット等の開催地

困ったときは、亘理警察署にご相談ください。

人権擁護委員に小野氏を委嘱

小野清一さん（長瀞浜）が、四月一日付けで法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護員は、みなさんの人権が侵されそうなとき、相談を受け救済をはかるとともに、地域住民に正しい人権の考え方を広める役割があります。

なお、定期的に人権に関する相談を受け付けています。相談日は「町民のひろば」に掲載していますので、お気軽にご利用ください。

人権擁護委員
小野　清一氏

問い合わせ先
町民生活課　生活班
☎三四―一一一三

異動がありました

（四月一日付・敬称略・順不同）

亘理町消防団

（副分団長以上）

▼亘理分団副分団長**谷津栄一郎**
▼荒浜分団副分団長**島田金一**

宮城県選挙管理委員会

宮城県選挙管理委員会委員の若松捷子さんが、三月二十三日付けで退任されました。

亘理町人事

（四月一日付け・順不同）

▼企画財政課企業誘致担当理事**阿部信一**（都市建設課）▼産業観光課観光振興担当理事**三戸部貞雄**（産業観光課）▼保健福祉課子ども家庭担当理事**菊地良典**（税務課）▼町民生活課環境美化担当理事**陰山俊明**（逢隈支所）▼税務課滞納整理担当理事**菊池優喜**（保健福祉課）▼企画財政課用地担当理事**渡辺清一**（企画財政課）▼上下水道課長**清野博文**（吉田支所）▼都市建設課長**古積敏男**（上下水道課）▼税務課長**日下初夫**（荒浜支所）▼産業観光課長併任農業委員会事務局長**東常太郎**（産業観光課）▼逢隈支所長併任逢隈公民館長兼働く婦人の家館長兼海洋センター体育館長**佐藤君男**（都市建設課）▼吉田支所長兼農村環境改善センター所長併任吉田公民館長兼吉田体育館長**佐藤巌**（学校給食センター）▼荒浜支所長併任荒浜公民館長兼勤労青少年ホーム館長兼荒浜体育館長**渡辺恵子**（会計課）▼学校給食センター所長**齋茂**（都市建設課）▼中央公民館長兼佐藤記念体育館長兼武道館長**高橋久寿**（中央公民館）

▼総務課参事併任選挙管理委員会書記**吉田文明**（税務課）▼都市建設課参事兼建築宅地班長**菊池茂**（都市建設課）▼吉田西児童館長**宍戸いく子**（逢隈児童館・吉田西児童館）

▼税務課納税班長**星秀樹**（逢隈支所）▼保健福祉課福祉班長**菊地和彦**（町立図書館）▼保健福祉課子ども家庭班長**高橋賢明**（保健福祉課）▼産業観光課産業整備班長**齋藤幸夫**（吉田支所）▼産業観光課商工水産観光班長**岡元比呂美**（産業観光課）▼都市建設課都市整備班長**川村裕幸**（都市建設課）▼都市建設課施設管理班長**佐藤和江**（都市建設課）▼逢隈支所町民班長**吉田美和子**（逢隈支所）▼吉田支所町民班長**宍戸由美**（吉田支所）▼会計課出納班長**齋藤伸**（会計課）▼生涯学習課生涯学習班長**齋義弘**（生涯学習課）▼中央公民館総務班長**馬場昌弘**（中央公民館）▼町立図書館総務班長**小野典子**（生涯学習課）▼議会事務局庶務班長**牛坂昌浩**（選挙管理委員会）▼選挙管理委員会副参事**南條守一**（保健福祉課）

▼保健福祉課主幹兼副班長**鈴木利幸**（税務課）▼会計課主幹兼副班長**伊藤節子**（荒浜支所）▼地域包括支援センター主幹**大沼利恵**（保健福祉課）▼荒浜児童館主幹**赤間幸子**（吉田保育所）▼吉田西児童館主幹**鈴木由美子**（荒浜児童館）▼吉田西児童館主幹**岸田明美**（逢隈児童館）▼吉田保育所主幹**鈴木雅子**（吉田西児童館）▼総務課副班長**岡﨑詳子**（保健福祉課）▼総務課副班長**齋正幸**（総務課）▼企画財政課副班長**庄司洋**（総務課）▼税務課副班長**宍戸和博**（産業観光課）▼保健福祉課副班長**橋元栄樹**（産業観光課）▼産業観光課副班長**丸子城**（議会事務局）▼産業観光課副班長**佐藤貴**（産業観光課）▼農業委員会事務局副班長**星篤史**（上下水道課）

▼税務課主査**橋本尚子**（町民生活課）▼税務課主査**大堀浩美**（保健福祉課）▼税務課主査**渡辺弘美**（税務課）▼町民生活課主査**平塚ひろ美**（生涯学習課）▼保健福祉課主査**齋藤美保**（地域包括支援センター）▼保健福祉課主査**星野素子**（保健福祉課）▼荒浜児童館主査**横山みち代**（鹿島保育所）▼鹿島保育所主査**佐藤恵美子**（逢隈児童館）▼吉田保育所主査**齋泉**（逢隈児童館）▼荒浜支所主査**田中真弓**（企画財政課）▼荒浜保育所主査**藤原幹子**（荒浜保育所）▼吉田支所主査**丸子純子**（保健福祉課）

▼企画財政課主事**猪股裕二朗**（産業観光課）▼荒浜児童館児童厚生員**渡辺佳吾**（亘理保育所）▼吉田西児童館児童厚生員**山田瑠美**（鹿島保育所）▼亘理保育所保育士**鈴木恵美子**（吉田保育所）▼亘理保育所保育士**門脇裕美**（荒浜保育所）▼亘理保育所保育士**佐藤麻衣**（荒浜保育所）▼吉田保育所保育士**大内智絵**（亘理保育所）▼荒浜保育所保育士**百井瞳**（吉田保育所）▼荒浜保育所保育士**森和美**（亘理保育所）▼産業観光課主事**小野勝洋**（税務課）▼産業観光課技師**石田秀実**（都市建設課）▼逢隈支所主事**清野理絵子**（町民生活課）▼議会事務局主事**佐藤義行**（税務課）

▼荒浜小学校業務員**鈴木和子**（亘理小学校）▼吉田中学校業務員**佐藤弘子**（荒浜小学校）▼逢隈中学校業務員**鈴木房富**（吉田小学校）

派遣

▼亘理地区行政事務組合派遣**玉田良三**（期間の延長）▼亘理町社会福祉協議会派遣**佐々木利久**（期間の延長）▼宮城県後期高齢者医療広域連合事務局派遣**菅井宗**（期間の延長）

退職

（三月三十一日付）

▼**小野達郎**（企画財政課）▼**佐伯健**（町民生活課）▼**宍戸喜一**（保健福祉課）▼**佐藤傳**（産業観光課）▼**高倉豊**（生涯学習課）▼**渡辺光一**（議会事務局）▼**熊澤昭子**（農業委員会事務局）▼**庄司静江**（荒浜保育所）▼**浅井のぶ子**（鹿島保育所）▼**渋谷啓子**（逢隈中学校▼**吉田睦美**（吉田中学校）

行政相談員にご相談ください

行政相談は国をはじめ県や町、NTT・公団・公庫などの行っている業務で、「みなさんが困っていること、納得できないこと、要望したいこと」などについて、その解決策や実現のお手伝いをするものです。

相談は無料です。直接相談員に相談するほか、電話や手紙などでも結構です。また、毎月第4月曜日に役場1階相談室で定期的に相談を受け付けています。

相談内容の秘密は守ります（匿名でも可）ので、お気軽にご相談ください。

春の行政相談週間

5月19日～25日は春の行政相談週間です。

この週間にちなみ次のとおり相談所を開設しますので、ご利用ください。

○**開設日時**　5月14日㈬　午前10時～午後3時
○**開設場所**　亘理町働く婦人の家
○**相 談 員**　大堀幸一（森房）
亘理町逢隈田沢字浜道119－3
☎34－2622

○**問い合わせ先**　町民生活課　生活班　☎34－1113

亘理町史上・下巻の刊行から30年。
世の中が大きく変化した現代社会を捉えた待望の新刊！

亘理町史「現代編」 亘理町史編纂委員会編

昭和52年（1977）、『亘理町史　下巻』が刊行されました。『亘理町史　下巻』は大正時代～昭和50年までのできごとを網羅した内容です。刻々と変わる社会を体系的に捉え、その後の自治体史にも影響を与えました。

下巻の刊行から30年。社会はさらに動き、大きな変化を遂げました。この30年の移り変わりを中心に、太平洋戦争後に亘理町が歩んできた道程を『亘理町史　現代編』としてまとめました。

町を知るための基本書として、ぜひご一読ください。

■菊版（亘理町史上・下巻と同サイズ）　総1,026ページ
■価格3,800円　■6月上旬発売

問い合わせ先：
生涯学習課　文化財班（郷土資料館内）
☎0223－34－8701

再見発

亘理の文化 17

前回は、阿武隈川の神「安福河伯神社」を紹介しましたが、今回は川口の守護神を紹介します。

阿武隈川④ ―川口の守護神 川口神社・湊神社―

現在の阿武隈川河口近くに川口神社があります。この神社は、江戸時代に阿武隈川の川口が閉じて船の出入りが困難になったとき、藩主が参拝して開口を祈願し、その結果川口が開いたといわれています。以来、川口大明神という神号を受け、阿武隈川の守護神として篤い信仰を受けてきました。

川口神社から二キロメートルほど川をさかのぼった高須賀地域には、湊神社があります。この神社は、室町時代初期に海難事故防止と川口の安全を願って建てられました。ご神体はサメに乗った金色の十一面観世音菩薩像で、この像にまつわる伝説があります。

昔は、湊神社近くが阿武隈川の川口だったので、ある年の大水のとき、どこから流れてきたか、観音様の像が海に流れでようとしているところをサメが見つけ、多くのサメが力を合わせて、陸に押しあげた。そして、ここ高須賀に湊神社が建てられ、サメに乗った十一面観音様を御神体として祀ったといわれています。

こうした伝説から、高須賀の人びとは、サメはもちろん、サメを使った加工品も食べなかったそうです。

亘理町だけでなく実は、対岸の岩沼市寺島にも「湊神社」があります。川のもたらす被害から逃れ、幸せなくらしを続けるためには、信仰に頼るほかないほど、自然の力が大きかったことが分かります。

問い合わせ先
生涯学習課　文化財班（郷土資料館内）
☎三四―八七〇一

民話が伝える文化にもふれてみてください。『わたりの民話』1冊1,000円
郷土資料館で好評発売中

図書館からちょっといい本

ステップ　Step

香納諒一著／双葉社

バーのマスター斉木章の裏の顔は、盗みのプロ。一年前のヤマで相棒と恋人を失う。ある朝、弟分の悟が転がり込んできた。女をめぐるトラブルで清瀧会の幹部を刺したという。事態の収拾をはかった斉木だが、捕えられ命を落とす。だが、気がつくと昨日に戻っていた。悟を救うため、そして、“今日”を取り戻すため、斉木は横浜の夜を疾走する。

菜種晴れ

山本一力著／中央公論新社

房州の菜種農家に生まれた二三は、五歳にして遠縁にあたる江戸の油問屋の跡取りに望まれた。江戸に着いた二三を待ち受ける、新しい母、大店のお嬢としてのしつけ、町のしきたり。泣くのはひとりの時だけと心に決め、二三は新しい暮らしを気丈に受け入れていく。ふたつの故郷に育てられた少女の成長と活躍。涙のち爽快、人情時代小説。

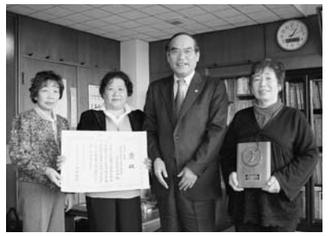
～図書館からのお知らせ＆お願い～

★Go・Go 悠里館まつり　5月5日(月)　9:30～
☆朗読会『5月の風にさそわれて』
5月23日(金)　13：30～
◇マイバック持参にご協力ください。
問い合わせ先　町立図書館　☎34－8700

今月のオススメ

うつ恋／栗原美和子著・ポプラ社
あなたの余命教えます／幸田真音著・講談社
ライオンの冬／沢木冬著・角川書店
極楽谷に死す／西木正明著・講談社
そろそろ旅に／松井今朝子著・講談社

おめでとう



齋藤町長へ受賞の報告をする水産加工研究会のみなさん

○水産加工研究会（山本ちえ子会長）は、地域の食文化の保存・開発等の活動で優良と認められ、農林水産省から表彰されました。

三月十二日、東京都で開催された平成十九年度食アメニティコンテストで、水産加工研究会が農林水産省農村振興局長賞を受賞しました。

水産加工研究会は、荒浜漁港に水揚げされた流通に乗らない魚を活用し、「アカシタビラメのさつま揚げ」など十数種類の商品を開発、月二回「浜っこかあちゃん市」を開き魚食の普及活動に取り組んでいます。

山本会長は「名誉ある賞をいただき大変喜んでいます。今後は後継者の育成を図り、荒浜の魚介類の魅力を全国にPRしていきたいです」と話していました。

『広報亘理（昭和47年5月）』の記事

表紙のことば

表紙は四月十三日に行われた亘理神社春季例祭の神輿渡御のようす。特集の村松巖さんも随筆の中で語っていますが、お祭りは町民にとって特別な日だったのでしょう。

現在は、舘南・南町・祝田青年会が神輿を担いでいます。

サンドウィッチマンのサイン色紙プレゼント

500号を記念して3名様にプレゼントします。

応募対象／亘理町民と亘理町内の事業所に勤務している方
応募方法／ハガキに必要事項を記入のうえ、亘理町企画財政課へ郵送してください。
応募締切／平成20年5月14日（消印有効）

・ご応募はお1人様1通でお願いします。
・応募者多数の場合は抽選とし、当選者は広報わたり6月号で発表します。賞品は当選者に6月上旬頃発送予定です。

問い合わせ先／亘理町企画財政課企画班　☎34－0505

（ハガキ裏面）

（氏名）
（住所・連絡先）
（年齢）
（町外の方のみ勤務先）

●広報わたりの感想や今後取り上げて欲しい記事など

●サンドウィッチマンへ応援メッセージなど

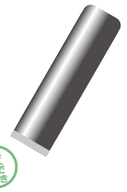
（ハガキ表面）

郵便はがき
989 2393
亘理町字下小路7の4
亘理町役場企画財政課
広報わたり五〇〇号記念プレゼント係

メッセージも待ってまーす

くらしのメモ

「はんこ」を押すときは慎重に！管理もしっかりしましょう。



○実印と認印

実印・認印・銀行印など、いろいろな使用場面ではんこの呼び方は異なりますが、法的には実印と認印の二つに分けることができます。つまり、印鑑証明書の交付を受けられる印鑑と受けられない印鑑との区別です。

実印であれ認印であれ、書面に印鑑を押すと契約が成立してしまいます。内容を確認せずに押印したり、人に印鑑を渡すことは極めて危険なことです。

○管理は自分の手で

日本では昔から印鑑が重要な役割をもっていました。それは、同じ印影を作ることが難しかったためですが、現在では容易に同じ印影を作り出すことができます。

特に実印は盗難にあうと重要な財産を失う結果にもなりかねません。将来、実印に代わる方法が出てくるのかもしれませんが、ともかく現在の日本ではまだ、はんこが重要な役割を担っていますので、しっかり自分で管理しましょう。

ひとりで悩まずご相談ください

町民生活課　生活班
☎34－1113

編集後記

サクラの季節が終わり、亘理町ではそろそろリンゴの便りが届く頃になりました。丘陵地に広がるリンゴ畑には、白やピンクの花が咲き誇り、サクラに負けないほど美しい田園風景を見ることができます。

春は花を楽しみ、秋は実を味わう、生産地ならではの贅沢ではないでしょうか。気候穏やかな五月、カメラやスケッチブックを持って出かけませんか？

情報は info@town.watari.miyagi.jp へ

広報わたり
May. 2008
5

戸籍の窓口での「本人確認」が法律上のルールになります。

本人確認書類が必要になります。

平成20年5月1日から

運転免許証　写真付き住民基本台帳カード

などの証明書による「本人確認」が法律上のルールになります。

最近、うその届出をしたり、不正に他人の証明書を取得するといった事件が発生しています。そこでうその届出を防止し、個人情報を保護するために「本人確認」を行うことが法律化されました。

○こんなときは窓口に来た方の本人確認が必要です。

・戸籍の届出（婚姻・離婚・養子縁組・養子離縁・認知）　・住民票の届出（住所変更・世帯主変更・世帯合併・世帯分離）
・戸籍謄本や住民票などの証明書発行

○本人確認の方法

窓口に来た方の運転免許証、写真付き住民基本台帳カードなどの写真付の本人確認書類の提示により確認を行います。写真付の本人確認書類をお持ちでない方は健康保険証、年金手帳、介護保険証などをご持参ください。

また、本人確認書類がない場合は、戸籍や住民票の内容について聞き取りや、本人あてに通知する場合もあります。

問い合わせ先　亘理町町民生活課　町民班　☎0223－34－1113

500号記念
広報わたりの41年

平成20年5月1日発行
編集／発行　亘理町企画財政課
〒989-2393 宮城県亘理郡亘理町字下小路7－4
☎0223-34-0502　ホームページ http://www.town.watari.miyagi.jp